第3次男女共同参画行動計画評価シート 成果指標一覧表

基本方針		基本的施策		項目	現状値 (2021)	:	2022 2023		2023		2024		2025	目標値 (2025)	担当課
誰もが活躍できるまち	I あら野女 の活躍	1		労働力率における女性の割合(国勢 調査)	男性72.4%、女性 54.2%、●男女差 18.2ポイント(2020 年国勢調査)	値	現状値	数値評価	現状値	数値評価		数値評価		男女の格差を小さ くする 女性60% (37年国勢調査)	企画政策課
		ı	進 【重点】 【女性活躍推進】	職場において男女平等であると答えた 人の割合 (男女共同参画市民アンケート)	女性19.5% (2017年男女共同参	数値評価	現状値	数値評価	現状値	数値評価	現状値	数値評価		男性40% 女性30%	企画政策課
		2	政策・方針決 定過程への女 性参画の推進	市の審議会等における女性委員の割合 (地方自治法第202の3に基づく審議会等)	21.8%	数 値 評価	22.8% B+	数値評価	25.9% A	数値評価	26.8% A	数値 評価		30.0%	企画政策課
		۷	任参画の推進 【重点】 【女性活躍推進】	市役所における女性管理職の割合 (一般行政職課長級以上)	21.2%	数 値 評 価	19.0% A	数値評価	15.4% B+	数値評価	21.4% B+	数値評価		30.0%	総務課
			バランスの実 現を可能にす る職場環境の 整備	放課後児童クラブ支援員の人数	_	数値評価	36人 A	数値評価	44人 A	数値評価	50人 A	数值評価		34人	こども未来課
		3		放課後児童クラブの利用を希望する が利用できない児童数	20人	数値評価数	0人 A	数値評価数	0人 A	数値評価数		数値評価数		0人	
			【重点】 【女性活躍推進】	ワーク・ライフ・バランスが実現していると感じる人の割合 (市民意識調査)	50.1%	数値評価	48.1% A	数値評価	53.5% A	数値評価	50.8% A	数值評価		60.0%	企画政策課
	■安・全・本学のである。	1	男女双方の視 点に立った防 災活動の推進	自主防災組織の各班において、男女 双方が配置されている割合	38%	数値評価	36.0% A	数値評価	6.0% B-	数値評価	63.6% A	数値評価		23.0%	危機管理課
誰もが安心できるまち		7		防災会議委員における女性の割合	O%	数 値 評 価	0% C	数値評価	3.3% B-	数値評価		数値評価		20.0%	危機管理課
		5	女性に対する 暴力の根絶	DV防止法の認知度(男女共同参画市 民アンケート)	民アンケート	数値評価	現状値	数値評価	現状値	数値評価	_	数値評価		55.0%	企画政策課
		6	生活上様々な 困難を抱える 人々への支援	障がい者とその家族を支援するため の研修会・講演会等の開催回数	O回	数値評価	3回 B	数値評価	7回 B	数値評価		数値評価		3回	福祉課
				就労支援事業を利用した人の就職率		数値評価	64.0% A	数値評価	90.0% A	数値評価数	73.0% A	数値評価		80.0%	福祉課
			性に関する理 解促進と男女 に対する健康 支援	乳がん検診の受診率	23.2%	数値評価数	23.7% A	数値評価数	22.5% A	数値評価数	21.9% A	数値評価数		28.0%	健康づくり課
		7		子宮がん検診の受診率	20.1%	数値評価数	19.9% A	数値評価数	18.8% A	数値評価数	18.5% A	数值評価数		23.0%	
				小中学校における性教育の実施	全校実施	数 値 評価	100.0% A	数値評価	100.0% A	数値評価	100.0% A	数値評価		全校実施	学校教育課
	Ⅲ共社現の中盤のは、日本のでは、日本		男女が共に担 う子育てと介 護への支援 【重点】	パパママセミナー参加者のうち男性の 割合	50.0%	数 値 評価	50.0% A	数値評価	50.0% A	数値評価	48.0% A	数値評価		50.0%	こども未来課
お互いが認め合うまち		8		ファミリーサポートセンター登録者数	104人	数値評価	100人 A	数値評価	101人 A	数値評価	105人 A	数値評価		110人	こども未来課
				各種介護予防教室の男性の参加率	_	数値評価	25.4% A	数値評価	43.0% A	数値評価数		数值評価		30.0%	高齢者支援課
				新たな家庭教育支援の場	_	数値評価数	5か所 A	数値評価数	6か所 A	数値評価数	Α	数值評価数		5か所	社会教育課
		9	固定的役割分 担意識の改革	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない人の割合 (男女共同参画市民アンケート)	J1.2/0	数値評価数	現状値	数値評価数	現状値	数値評価数	現状値	数値評価数		65.0%	企画政策課
			人権の尊重と 男女共同参画 の意識を高め る学習機会の 充実	人権意識の向上率(市民意識調査)	38.0%	数値評価数	45.1% A	数値評価数	49.9% A	数値評価数	46.3% A	数值評価数		36.0%	福祉課
				小中学校における追徳教育・キャリア 教育の実施	全校実施	数値評価数	100.0% A	数値評価数	100.0% A	数値評価数	Α	数値評価数		全校実施	学校教育課
				「男女共同参画社会」という用語の認知度 (男女共同参画市民アンケート)	50.6%	数 値 評価	現状値	数値評価	現状値	数値評価		数値評価		70.0%	企画政策課

B+: ある程度は成果あり(達成率60%~80%未満) B: ある程度は成果があるが不十分(達成率40%~60%未満) B-: ある程度は成果があるが一層の取組が必要(達成率20%~40%未満)

C:積極的な取組が必要(達成率20%未満)